

外郭団体評価 改善状況報告調書(平成20年度評価分)

団体名	株式会社新潟市環境事業公社	所管課
		廃棄物政策課

1. 評価調書【今後の取り組み】の改善状況

【今後の取り組み】						
企業活動としては、ごみ収集部門を中心に組み立てを行うことから、これら部門の効率的な運営に向け、検討を行う必要がある。また、し尿収集部門の縮小や組織の年齢構成では50代の割合が多いことから、人の活用や今後の体制のあり方について検討を行う必要がある。以上のことから、これらを含め、「中期経営計画」の策定に着手する。						
改善・対応区分		改善・対応済み	✓	改善・対応中	検討中	実施しない
これまでの改善・対応内容		「中期経営計画」の策定に向けて色々検討したが、契約関係が随意契約から一般競争入札へと変更される傾向にある為、売上高等、先の読めない部分があり、「中期経営計画」の策定が思うように進まなかった。				
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等		中期経営計画を策定すべく、外部アドバイザー1名を加えて、社内人員のみで進めてきましたが、指標、数値目標の設定や実施状況の検証体制の構築などが、不十分な策定となった為、練り直し後の再策定が必要となった。			
	実施事項		20 年度	21 年度	22 年度	23 年度
	中期経営計画の策定		社内プロジェクトの立ち上げ、外部にアドバイザー-依頼	策定の練り直し	”	”
	し尿収集部門の縮小や組織の年齢構成の見直し			各部署ごとの年齢構成を考え適切な人事異動を行い新規採用者は極力、若年者を採用し若がえりを図る	”	”

【今後の取り組み】						
組織としては、経営幹部への登用のため、引き続き、内部社員の育成を行う。						
改善・対応区分		改善・対応済み	✓	改善・対応中	検討中	実施しない
これまでの改善・対応内容		外部団体主催の講習会に参加する				
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等		引き続き各種外部団体主催の講習会、研修会に参加しレベルアップを目指す。社内教育も実施する。			
	実施事項		20 年度	21 年度	22 年度	23 年度
	内部社員の育成		講習会、研修会の参加、社内教育の実施	”	”	”

【今後の取り組み】						
経営面では、収益改善のため、内部での横断的な意見交換を実施し、安定的な収益に努める。						
改善・対応区分		改善・対応済み	✓	改善・対応中	検討中	実施しない
これまでの改善・対応内容		社内に改善協議会を設置して、各現場部門と会社間の活発な意見交換を行う。リサイクル事業の収入を確保。				
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等		引き続き、改善協議会で意見交換を行う。引き続きリサイクル事業の収入拡大を目指す。			
	実施事項		20 年度	21 年度	22 年度	23 年度
	内部での横断的な意見交換		改善協議会の継続	”	”	”
	アルミ缶及びスチール缶のリサイクル事業の拡大		事業の拡大	”	”	”

2. 評価調書【総合評価】における「今後の取り組みに対する評価,改善指示事項」の改善状況

【総合評価】今後の取り組みに対する評価,改善指示事項									
競争力の確保,収益力の向上のため,引き続き人件費等の経費の削減に取り組む必要がある。									
改善・対応区分		改善・対応済み		✓	改善・対応中		検討中		実施しない
これまでの改善・対応内容		定年退職者の臨時社員としての再雇用及び不補充							
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等		引き続き各部署の業務量を把握し,適正な人員及び配置を行なう。極力,臨時社員の比率を上げ人件費の削減に取り組む。						
	実施事項		20年度	21年度	22年度	23年度			
	定年退職者の臨時社員としての再雇用及び不補充		継続	”	”	”			

【総合評価】今後の取り組みに対する評価,改善指示事項									
特に事業系廃棄物収集運搬業務における赤字の解消が課題であり,そのためにも部門別の収支管理を徹底する必要がある。(事業系廃棄物収集運搬業務の赤字の解消について)									
改善・対応区分		改善・対応済み		✓	改善・対応中		検討中		実施しない
これまでの改善・対応内容		従来より委託系と事業系は効率を第一に考え,人員,車輛共分割せず業務を遂行してきた為,経費分けが難しい状況にあります。							
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等		赤字の解消には売上を伸ばす事が第一に考えられる為,新規顧客の獲得を目指す。更にリサイクル事業による収入増及び処分費用の削減を目指す。						
	実施事項		20年度	21年度	22年度	23年度			
	新規顧客の獲得		継続	”	”	”			
アルミ缶及びスチール缶のリサイクル事業の拡大		継続	”	”	”				

【総合評価】今後の取り組みに対する評価,改善指示事項									
特に事業系廃棄物収集運搬業務における赤字の解消が課題であり,そのためにも部門別の収支管理を徹底する必要がある。(部門別の収支管理の徹底について)									
改善・対応区分		改善・対応済み		✓	改善・対応中		検討中		実施しない
これまでの改善・対応内容		従来より委託系と事業系は効率を第一に考え,人員,車輛共分割せず業務を遂行してきた為,経費分けが難しい状況にあります。							
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等		委託系と事業系を完全分離せず,あくまでも最高効率の収集ルートと人員の配置を考え,委託系と事業系とを融合させた最適の収集ルートの確立を目指す。						
	実施事項		20年度	21年度	22年度	23年度			
	適宜,収集ルートの見直し		継続	”	”	”			

【総合評価】今後の取り組みに対する評価,改善指示事項									
現在策定中の中期経営計画は、指標や数値目標、組織体制及び職員の育成を含めた計画とし、第三者を加えるなどしてその実施状況を検証する体制を構築して確実に達成するよう取り組むことが必要である。(数値目標及び職員の育成等を含めた中期経営計画の策定について)									
改善・対応区分		改善・対応済み		✓	改善・対応中		検討中		実施しない
これまでの改善・対応内容		平成20年度、外部アドバイザーを1名加えて、社内で中期経営計画を策定すべく進めてきましたが、社内人員のみの策定となった為、指標・数値目標の設定や実施状況の検証体制の構築などが、不充分的策定となった。							
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等		指標や数値目標を含めた中期経営計画の策定を目指す。						
	実施事項		20年度	21年度	22年度	23年度			
	中期経営計画の策定		社内で策定	策定の練り直し	”	”			

【総合評価】今後の取り組みに対する評価,改善指示事項									
現在策定中の中期経営計画は、指標や数値目標、組織体制及び職員の育成を含めた計画とし、第三者を加えるなどしてその実施状況を検証する体制を構築して確実に達成するよう取り組むことが必要である。(中期経営計画の実施状況の検証体制の構築について)									
改善・対応区分		改善・対応済み		✓	改善・対応中		検討中		実施しない
これまでの改善・対応内容		平成20年度、外部アドバイザーを1名加えて、社内で中期経営計画を策定すべく進めてきましたが、社内人員のみの策定となった為、指標・数値目標の設定や実施状況の検証体制の構築などが、不充分的策定となった。							
今後の改善・対応	今後の改善・対応方針等		実施状況の検証体制の構築が出来る様な中期経営計画の策定を目指す。						
	実施事項		20年度	21年度	22年度	23年度			
	中期経営計画の策定		社内で策定	策定の練り直し	”	”			